

# プログラム (日本語訳)

CIS 諸国日本語教育学会  
《日本語と日本語教授法》  
2016年(10月)

## ～全体会(167教室)～

司会：リュドミラ・ネチャエワ モスクワ国立大学附属アジアアフリカ大学 (ISAA)

1. 「通訳力育成におけるビジネス場面でのロールプレイと、その即興性の役割」 S.A. ビーコワ (ISAA)
2. 「外国人学習者のための日本語教材の中に見る日本人」 T.M. グレヴィッチ (モスクワ国際関係大学)
3. 「会話的側面の教授」 N.I. コルチャギナ (高等経済大学)
4. 「よい日本語の授業とは何か？」 L.T. ネチャエワ (ISAA)
5. 「日本語教育の新しい方向性～第20回欧州日本語教育シンポジウムより～」 U.P. ストリジャック (高等経済大学)、大田美紀 (国際交流基金モスクワ日本文化センター)
6. 「トルクメニスタンにおける日本語教育」 上原龍彦 (国際交流基金)

## ～分科会～ 日本語教授法における諸問題－1 (167教室)

司会：リュドミラ・ネチャエワ

1. 「日本語の文字教育における漢字の部首の学習」 E.Y. ベソノワ (ISAA)
2. 「日本語教育における日本語詩セミナーの役割」 A. ボリソワ (ISAA)
3. 「現代の歴史書における新用語の形成とその指導における問題」 A.A. ボリソワ、 A.V. レレンコワ (サンクトペテルブルグ国立大学)
4. 「類義・反義関係に基づくオノマトペ表現の学習」 N.G. ルマーク (ISAA)
5. 「日本語教育の初期段階における音素聴解力の向上」 O.V. シャシキナ (サハリン国立大学)
6. 「基本的な日本語の色彩形容表現指導の特徴」 A.S. シマンスカヤ (モスクワ言語大学)

## ～分科会～ 日本語教授法における諸問題－2 (310教室)

司会：タチアナ・コルチャギナ

1. 「仲介活動としての露和翻訳授業～CEFRの行動中心主義をもとに～」 阿部 弘 (高等経済大学)
2. 「情報技術の発達における日本語教育と言語的進化」 荒川 好子 (サンクトペテルブルグ国立大学)
3. 「日本語専攻における"J.Bridge"主要教材導入」 アセリ・ジュヌシャリエワ (ビシケク人文大学)
4. 「翻訳(通訳)の質を評価する際の問題について」 M.A. コストロワ (ニジニ・ノブゴロド言語大学)
5. 「電子データベースの使用に基づいた教授方法の最適化方法について」 S.M. クズネツォワ (モスクワ市立教育大学)
6. 「キルギス日本センタージュニア日本語コースの教材開発～「まるごと」シリーズをベースとして～」 アイジャン・サルクエワ (キルギス日本センター)
7. 「カザフ国立大学における日本語通訳・翻訳コースで使用する観光日本語教科書の開発」 M.T. シャダエワ (カザフ国立大学)

## ～分科会～ 言語学における諸問題 (229 教室)

司会：ステラ・ビーコワ

1. 「日本語の数表現の文法的、統語的役割」 E.D. ボゴヤブレンスカヤ  
(ロシア通訳ガイド協会、欧州日本語教師会 EAJE)
2. 「“確信犯” 及び他の誤用場面」 A.S. ブブノワ (モスクワ言語大学)
3. 「東京語と関東方言、東北方言の関係について」 U.O. パンチェンコ (ニジニ・ノブゴロド言語大学)
4. 「日本のマスメディアにおける英語からの外来表現」 N.V. ラズドルスカヤ (モスクワ国際関係大学)
5. 「ロシア語、ウズベク語、日本語における敬語表現使用要因の比較」 ナルギザ・ハミノワ  
(ウズベキスタン世界言語大学)
6. 「論証的発言における日本語の副詞」 S.V. チロノフ (モスクワ国際関係大学)
7. 「言語学における内面化～侍ことばを例に～」 I.V. シャリナ (イルクーツク国立大学)

## ～分科会～ 言語学及び教授法における諸問題 (306 教室)

司会：ナタリア・クルネタ

1. 「言語政策形成における世論調査の役割」 L.V. ワシリエワ (ISAA)
2. 「言語系高等教育機関以外での日本語文法教育の特徴」 O.H. グーニナ (東洋大学、モスクワ)
3. 「日本の社会的政治的変化の象徴としての流行語ランキング」 I.S. イブラヒム  
(サンクトペテルブルグ国立大学)
4. 「中上級レベルにおける会話のための教材」 ナタリア・クルネタ (ISAA)
5. 「"Из Тиба в Осака" か、"Из Чибы в Осаку"か？」 D.V. リニャエフ (ISAA)
6. 「漢字教育のための教材作成の原則」 A.I. セルゲエワ (モスクワ市立教育大学)

## ～分科会～ 言語文化学における諸問題 (151 教室)

司会：タチアナ・グレーヴィッチ

1. 「日本語の女性人名の文化言語的特徴」 N.N. イゾトワ (モスクワ国際関係大学)
2. 「日本の言語文化学における空間認識の特質」 O.R. リホレットワ (モスクワ国際関係大学)
3. 「日本語、日本文学教授における共感覚的技法」 V.P. マズーリック (ISAA)
4. 「言語文化の伝達としての翻訳 (通訳)」 U.P. ストリジャック (高等経済大学)
5. 「幸福に関する日英ことわざの言語文化的分析」 O.A. スーリツァ (リャザン国立大学)
6. 「外国語としての日本語学習における民族固有概念の習得方法～忍耐と幸福の概念を例に～」  
E.L. フロロワ (ノボシビルスク国立大学)

## ～分科会～ 学校教育における日本語教育の諸問題 (337 教室)

司会：アンナ・サヴィンスカヤ

1. 「課外授業としての講座における初級用教材プロジェクト」 A. バルメンコワ (1101 番学校)
2. 「学校教育機関で日本語を学ぶ生徒へのアンケート調査結果」 A. クレヴァンスカヤ  
(モスクワ市立教育大学)
3. 「現代の教育課程構築手段としてのガニエ理論」 A.V. コスチコワ (1471 番学校)
4. 「生徒のクラス外活動のための日本のなぞなぞの使用」 M. N. ミズグリナ (1233 番学校)
5. 「インターアクティブな文法教育方法」 A.V. サヴィンスカヤ (モスクワ市立教育大学)